

# 地域内で「飼料」「堆肥」を循環させる 「耕畜連携」に取り組みませんか！！

令和8年1月  
東讃農業改良普及センター  
東讃農業改良普及協議会

現在、飼料や肥料の価格高騰が農業経営に大きな影響を及ぼしており、この課題を解決するため、地域における自給飼料の生産及び畜産堆肥の利用を推進しています。

飼料作物と堆肥を循環させる「耕畜連携」に取り組んでみませんか！

## WCS用稲

### ■特徴■

- ① 主食用・専用品種どちらでも取組み可能です。
- ② 主食用水稻より、早く収穫でき、作業分散が可能です。
- ③ 牛への硝酸態窒素の蓄積が極小です。

4月	5月	6月	7月	8月
● 耕起 堆肥 散布	▲ 田 植 え			■ 収 穫

### ■栽培法■

- ① 収穫は、専用収穫機で収穫します。収穫作業に関する相談はお近くのコントラクター組織(※)にお問い合わせください。
- ② 収穫後、ラッピングマシンで梱包し、保管場所まで運搬して、発酵後に牛に給与します。



## 飼料用米

### ■特徴■

- ① 主食用・専用品種どちらでも取組み可能です（主食用品種は水田活用交付金の単価が下がります）。
- ② 粳米で鶏の飼料として多く利用されています。
- ③ 通常のコンバインで収穫可能です。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
● 耕起 堆肥 散布	▲ 田 植 え			■ 収 穫		

### ■栽培法■

- ① 育苗、田植えなど、主食用水稻と同じ作業体系です。
- ② 種子粒の大きな品種は、播種量を多めにします。
- ③ トランスパック等で生籾のまま契約先へ納品します。



## 飼料用トウモロコシ

### ■特徴■

- ① 水稻との作業分散が可能です。
- ② 水管理の必要がありません。
- ③ 牛の嗜好性が高く、乳牛の飼料として最適です。

3月	4月	5月	6月	7月	8月
● 耕起 堆肥 散布	▲ 播 種 ・ 施 肥				■ 収 穫

### ■栽培法■

- ① 播種は、4月上旬～中旬で、播種直後に除草剤を散布します。
- ② 3～5葉期に、雑草が多ければ、追加の除草剤を散布します。
- ③ 収穫は8月で、黄熟期に専用収穫機で収穫します。収穫作業に関する相談はお近くのコントラクター組織(※)にお問い合わせください。
- ④ ラッピングマシンで梱包し、保管場所まで運搬して、発酵後に給与します。



## (※) 東讃管内コントラクター組織（作業委託組織）について

### ○株式会社武田農園（作業可能地域：高松市香南町）

代表者：武田好房 連絡先：080-2988-7290

### ○OKUH営農集団（作業可能地域：高松市内）

代表者：細井信吾 連絡先：090-5718-3184

### ○日笠工業株式会社（作業可能地域：三木町・さぬき市）

代表者：日笠正統 連絡先：0879-49-0133

### ○さぬき市WCS活用酪農協議会（作業可能地域：さぬき市） ＜WCS用稲のみ対応＞

代表者：十川和夫 連絡先：0879-43-4522

## 留意点

耕種農家・畜産農家の双方にメリットが生じるよう、飼料の価格や運搬等にかかる費用など連携を行う上で必要な情報をお互いに交換・合意することが重要です。

また、WCS用稲・飼料用米の農業使用にあたっては、使用薬剤（除草・殺虫・殺菌剤）が限られていることがありますので、ご相談ください。

連携相手となる畜産農家に関する情報は下記までお問い合わせください。

香川県東讃農業改良普及センター  
集落営農・農畜産部門 二宮・田頭まで  
TEL: (0879) 42-0190